

---

## 活動の概要

学内ネットワーク等のシステム関係の全面更改をシステム管理らとともに行った。また、名工大の先生らと共同研究等を行った。

---

## 学内での活動

### 1 システム委員会

学内ネットワークや、学内サービス等のシステムに関する業務や、ネットワーク保守業者等との定例会などに関わった。また、IAMAS 2021（期間 2/20～2/23）のネットワーク環境も利用できるように環境を整備するなど、学生らと共と連携して行った。

### 2 ネットワークの保守・運用などについて

本学のネットワークの運用や保守など、ネットワーク環境の不具合・セキュリティ対応や利用方法の調整を業者らと検討し実施した。

### 3 ネットワークの契約更新について

年度途中でネットワーク保守契約期限を迎えたため、新たに新規契約業務とそれに伴うネットワーク入れ替えまでの細かい調整を行った。主な機能としては以下を導入した。

- ・学内 LAN へ EAP-TLS の導入
- ・学内の認証を他要素認証に対応しシングルサインの実現
- ・VDI への GPU 機能の導入など

また、上記導入にあたりドキュメントの作成などをシステム管理とともに実施

---

## 学内外での活動

### 1 感性情報等を扱った研究（共同研究）

名古屋工業大学 中村先生、中京大学 加納先生らと共にロボットと人間の共生に関する研究や、オノマトペ・シソーラスマップについての研究を共同で行った。

---

## 学外での教育活動

### 1 朝日大学歯科衛生士専門学校で講師

朝日大学歯科衛生士専門学校で、非常勤講師として「情報処理」の講義を担当した。

---

## 発表論文など

- [1] 兼岩亮希, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: オノマトペ・シソーラス・マップを用いた音象徴性の可視化に関する一検証, 知能と情報, vol.32, no.5, pp.907-911, 2020.
- [2] 酒井誠也, 古田翔太郎, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣, 岩堀祐之, 福井真二: クラスタリングを用いた生活パターン推定による聴導犬ロボットの効率的ユーザ探索, 知能と情報,

vol.32, no.5, pp.860-865, 2020.

- [3] Takaki Kaneiwa, Tsuyoshi Nakamura, Masayoshi Kanoh and Koji Yamada: A Verification of Visualization Ability of Onomatopoeia Thesaurus Map for Sound-Symbolism on Japanese Vowels, International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS & ISIS 2020), Online, December 5-8, 2020.
- [4] 中村優太, 大岡貴翔, 恒川冬治, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: 発達障害児向け教育支援ロボットの設計に関する検討, 第49回東海ファジィ研究会, S1-02, 2021.
- [5] 大須賀慶真, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: 任意オノマトペを用いた対話型デザイン支援, 第49回東海ファジィ研究会, S4-04, 2021.
- [6] 兼岩堯希, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: 母音の音象徴性に関するオノマトペ・シソーラス・マップの性能評価, 第36回ファジィシステムシンポジウム, 2020.